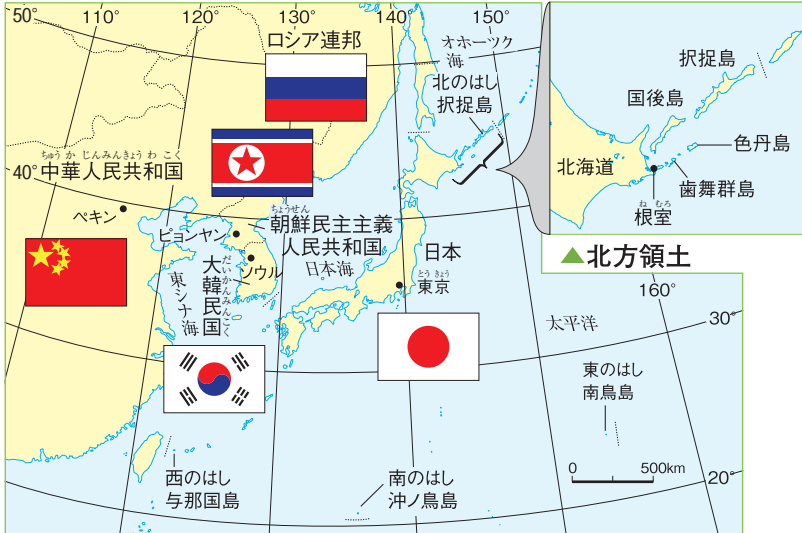


2

日本の国土(1)



▲日本の位置と周りの国々・国旗

1 緯度と経度

- (1) **緯度**…赤道を0度として南北に90度ずつあり、赤道より南側を南緯、北側を北緯という。
- (2) **経度**…イギリスのロンドンを通る経線を0度(本初子午線)として東西に180度ずつあり、0度より東側を東経、西側を西経という。本初子午線は、世界各地の時刻を決める経線(標準時子午線)の基準となっており、日本では兵庫県明石市を通る東経135度の経線が標準時子午線となっている。

2 日本の位置と周りの国々

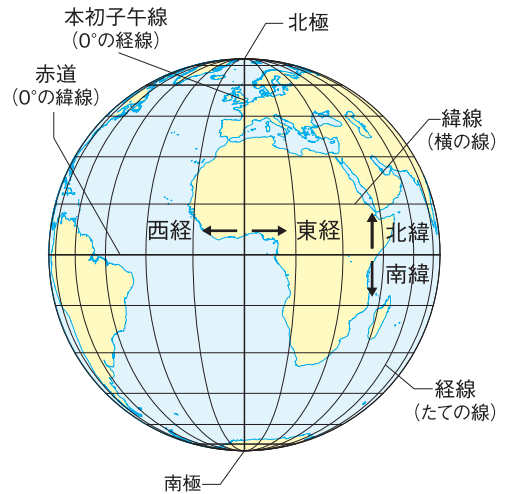
- (1) **日本の位置と面積**…およそ北緯20~46度、東経122~154度の範囲。ユーラシア大陸の東に約3000kmにわたって弓のように大小の島々が連なる。面積はおよそ38万km²(北方領土をふくむ)。
- (2) **国の領域**…領土・領海(海岸線から12海里以内)・領空(領土・領海の上空)からなる。排他的経済水域(領海の外側で海岸線から200海里以内)では沿岸国が水産資源や鉱産資源を優先的に利用できる。
- (3) **日本の島々**…北海道・本州・四国・九州の4つの大きな島と、7000近くの小さな島々がある。
 - ① **北方領土**…国後島・択捉島・歯舞群島・色丹島。現在、ロシア連邦に不法占拠されている。
 - ② **竹島**…島根県に属する日本の領土。現在、韓国に不法占拠されている。
 - ③ **尖閣諸島**…沖縄県に属する日本の領土。近年、中国などが領有権を主張している。
 - ④ **日本のはし**…東のはしは南鳥島、西のはしは与那国島、南のはしは沖ノ鳥島、北のはしは択捉島。

3 日本の行政区分

- (1) **行政上での区分**…地方政治を行う大きな単位として、1都・1道・2府・43県に区分されている。
- (2) **地理的区分**…北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州の8地方に分ける。また、大まかに東日本・西日本という分けかたや、太平洋側・日本海側という分けかたを使うこともある。

4 山がちな国土

- (1) **日本の山地・山脈**…約4分の3が山地と丘陵地。本州の中央部には3000m級の山脈が連なり、飛騨・木曾・赤石山脈は合わせて日本アルプスとよばれる。その東にはフォッサマグナ(大地溝帯)がある。

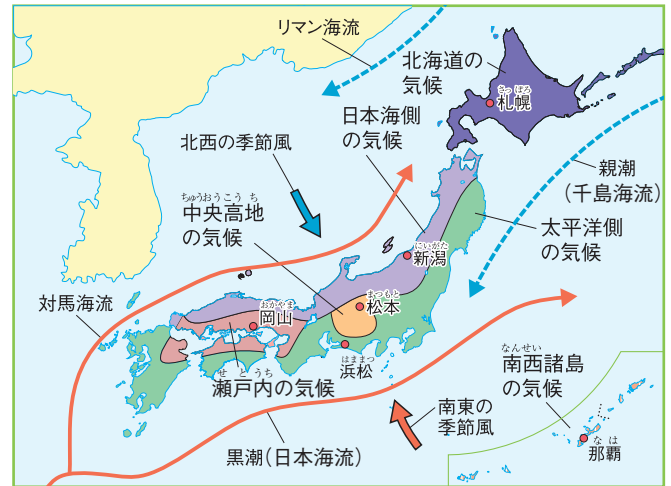


▲緯線と経線

国名	面積
日本	約38万km ²
ロシア連邦	約1710万km ² (日本の約45倍)
カナダ	約998万km ² (日本の約26倍)
アメリカ合衆国	約983万km ² (日本の約26倍)
中華人民共和国	約960万km ² (日本の約25倍)
ブラジル	約852万km ² (日本の約22倍)

(2020年) (2022/23年版「日本国勢図会」)

▲面積の大きい国々と日本の面積



▲おもな山地・山脈, 川, 平野

(2) 日本の火山…世界最大級のカルデラをもつ熊本県の阿蘇山など、日本には多くの火山がある。

5 短い川とせまい平地

(1) 日本の川…短くて、流れが急である。日本一長い川は信濃川、日本一流域面積が広い川は利根川。

(2) 日本の平地…平地は、平野・盆地・台地に分けられる。河口に三角州、山地と平地のさかいに扇状地。

6 海に囲まれた国土

(1) 日本の海岸線…複雑に入り組んだ海岸線が多い。

① リアス海岸…山地がしずんで湾となり、入り江が多い海岸。三陸海岸・若狭湾など。

② 砂浜海岸…砂浜が続く海岸。九十九里浜など。

(2) 日本の周りの海流…太平洋側には暖流の黒潮(日本海流)と寒流の親潮(千島海流)が、日本海側には暖流の対馬海流と寒流のリマン海流が流れる。暖流と寒流がぶつかる潮目(潮境)は、プランクトンが多く、魚が多く集まるので、良い漁場となっている。

(3) 大陸だな…深さ200mくらいまでの浅い海底。良い漁場となっている。石油などの地下資源も豊富。

7 日本の気候の特色

(1) 日本の季節の特色…大部分は四季の変化がある温帯。ただし、北海道は冷帯(亜寒帯)、沖縄は亜熱帯。

(2) 季節風…季節によって決まった方向からふき、日本の気候に大きなえいきょうをあたえる。

(3) 梅雨…おもに5月から7月にかけて続く長雨。

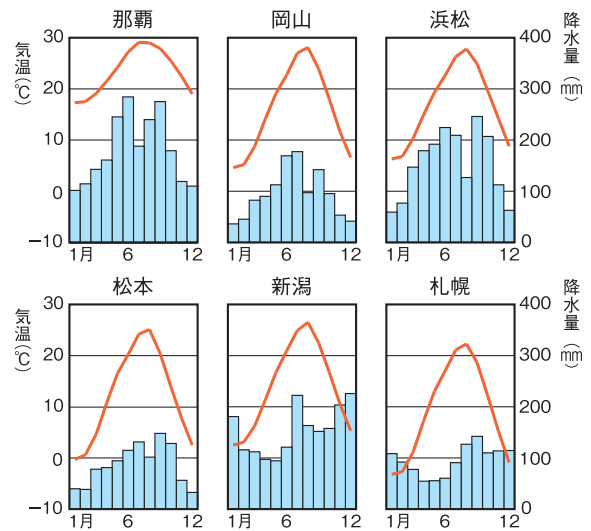
(4) 台風…熱帯低気圧が発達したもの。7月から10月にかけて日本付近を通り、大きな被害をもたらす。

8 日本の自然災害

(1) 自然災害…地震、津波、火山災害、高潮、こう水、冷害、雪害、干害など。

(2) 防災対策…ハザードマップの作成。行政による公助のほか、自助・共助による防災。

▲日本の気候区分と海流



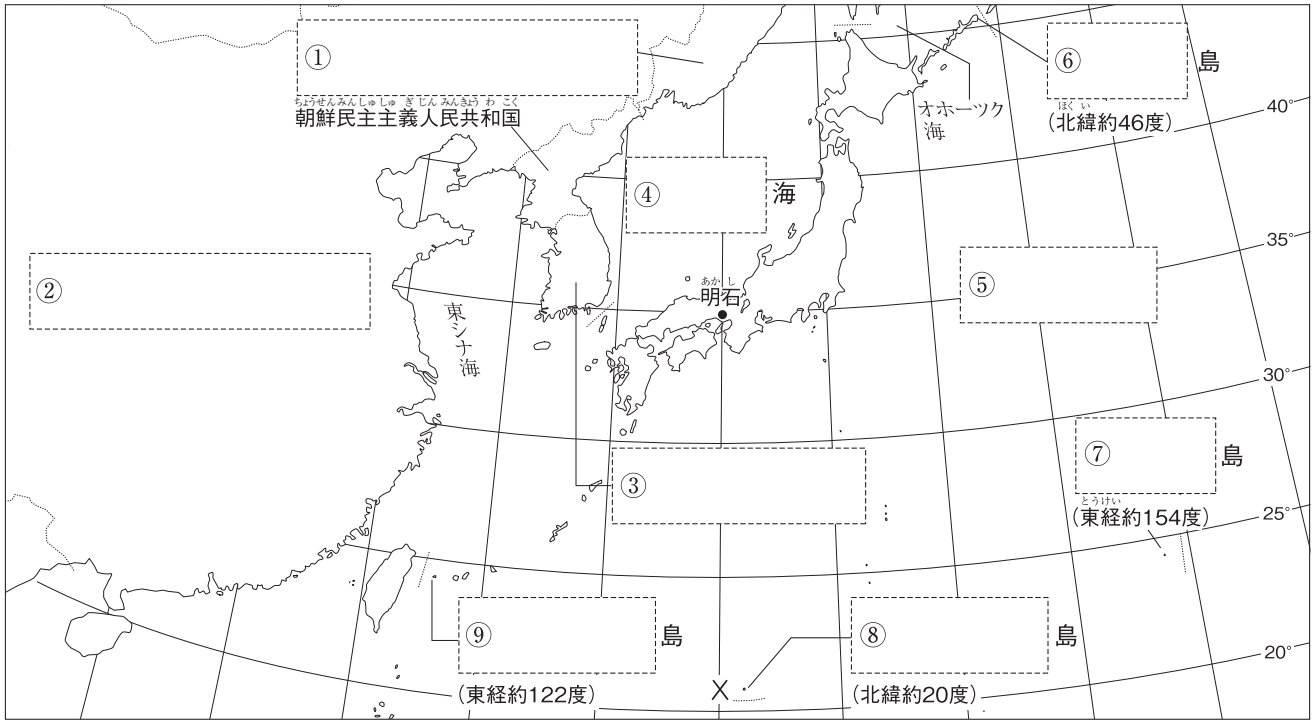
▲各地の気温と降水量 (「理科年表」)

気候区分名	特色
北海道の気候	・1年を通して雨が少ない ・冬の寒さが厳しい
太平洋側の気候	・夏は南東の季節風のえいきょうで雨が多く、むし暑い ・冬はかわいた冷たい風がふく
日本海側の気候	・冬は北西の季節風のえいきょうで降水(雪)量が多い
中央高地の気候	・1年を通して雨が少ない ・夏と冬の気温差が大きい
瀬戸内の気候	・夏は四国山地、冬は中国山地に季節風がさえぎられるため、1年を通して雨が少ない
南西諸島の気候	・1年を通して雨が多い ・亜熱帯の気候で、冬でも暖かい

▲日本各地の気候の特色

確認問題

1 次の地図中の①～③には国の名を，④・⑤には海の名を，⑥～⑨には日本の東西南北のはしにある島の名を書きなさい。



2 **緯度と経度** 次の問いに答えなさい。

- (1) 緯度は南北に90度ずつあります。この緯度の基準となっている0度の緯線は，特に何とよばれていますか。
- (2) 経度は東西に180度ずつあります。0度の経線は，特に何とよばれていますか。
- (3) 0度の経線は，イギリスの何という都市を通っていますか。
- (4) 1の地図中のXは，日本の標準時子午線を示しています。日本の標準時子午線は，何度の経線ですか。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

3 **日本の面積と地方区分** 次の文中の□にあてはまる数字やことばを答えなさい。

- (1) 日本の国土面積は，およそ□万km²である。
- (2) 北海道の東にある島々は，日本固有の領土であるが，現在，ロシア連邦に不法占拠されている。これらの島々を合わせて□という。
- (3) 日本の都道府県は，全部で□ある。

(1)	
(2)	
(3)	

4 **日本の地形と海流** 次の文中の□にあてはまることばを答えなさい。

- (1) 本州の中央部に南北に連なっている3000m級の3つの山脈のうち，最も北にあるのは，□山脈である。
- (2) (1)の3つの山脈のうち，中央にあるのは，□山脈である。
- (3) (1)の3つの山脈のうち，最も南にあるのは，□山脈である。

(1)	
(2)	
(3)	

- (4) (1)~(3)の3つの山脈は、合わせて□とよばれている。
- (5) 日本には多くの火山があり、なかでも熊本県の□山は、世界最大級のカルデラをもつ。
- (6) 日本の川は、世界の大きな川と比べると、長さが□①く、流れが□②である。
- (7) 日本一長い川は越後平野を流れる□①川で、日本一流域面積の広い川は関東平野を流れる□②川である。
- (8) 川が海に注ぐ河口には土砂がたまってできた□①が、川が山地から平地に流れ出るところには土砂がおうぎ形にたまってできた□②が、それぞれ見られる。
- (9) 山地がしずんでできた、入り江の多い□海岸には、天然の良港が多くある。
- (10) 暖流の□は、日本近海の太平洋側を南西から北東に向かって流れている。
- (11) 寒流の□は、日本近海の太平洋側を北東から南西に向かって流れている。
- (12) 暖流と寒流がぶつかる海域は□とよばれ、魚が多く集まる良い漁場となっている。
- (13) 深さが200mくらいまでの浅い海底は□とよばれ、良い漁場となっている。また、地下資源も豊富である。

(4)	
(5)	
(6)	①
	②
(7)	①
	②
(8)	①
	②
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	

5 日本の気候と自然災害 次の問いに答えなさい。

- (1) 季節によって決まった方向からふき、日本の気候に大きなえいきょうをあたえている風を何といいますか。
- (2) 日本の気候は、6つに分けることができます。次の説明文にあてはまる気候区の名をそれぞれ答えなさい。
 - ① 亜熱帯の気候で、冬でも比かく的暖かく、1年を通して雨が多い。
 - ② 夏は、南東の方向からふく(1)によって雨が多く、むし暑い。冬は、かわいた冷たい風がふく。
 - ③ 1年を通して雨が少なく、冬の寒さが厳しい。北部の海岸には、冬から春先にかけて流氷がおしよせる。
 - ④ 夏・冬とも、山地によって(1)がさえぎられ、1年を通して雨が少ない。
 - ⑤ 冬は、北西の方向からふく(1)のえいきょうで、雨や雪が多く降る。山に近い地域は、ごう雪地帯となっている。
 - ⑥ 夏と冬の気温の差が大きく、1年を通して雨が少ない。
- (3) 夏から秋にかけて日本列島をおそい、強い風と大雨によって各地に大きな被害をもたらす、発達した熱帯低気圧を何といいますか。
- (4) 津波やこう水などの被害はんいを予測して作成される地図を何といいますか。

(1)	
(2)	①
	②
	③
	④
	⑤
	⑥
(3)	
(4)	

練習問題

まとめ 1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

1

(1) 地図中のAは、世界の標準時子午線の基準となっている経線です。この経線を何といますか。漢字で答えなさい。

{ }

(2) 地図中のBは、イギリスの都市を示しています。この都市の名を答えなさい。

{ }

(3) 地図中のCは、北極と南極の間に引かれた緯線です。この緯線を何といますか。漢字で答えなさい。

{ }

(4) 地図中の①～④のよび名の組み合わせとして正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。

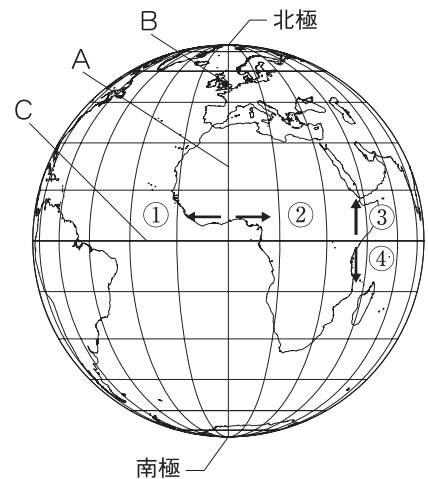
{ }

ア ①－北緯 ②－南緯 ③－西経 ④－東経

イ ①－南緯 ②－北緯 ③－東経 ④－西経

ウ ①－西経 ②－東経 ③－北緯 ④－南緯

エ ①－東経 ②－西経 ③－南緯 ④－北緯



まとめ 2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

1 2

(1) 地図中のA～Dは、海を示しています。このうち、2つの海の名の組み合わせとして正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。

{ }

ア A－日本海 B－太平洋

イ C－太平洋 D－東シナ海

ウ A－オホーツク海 C－日本海

エ B－東シナ海 D－太平洋

オ A－太平洋 D－日本海

(2) 地図中のE～Hは、それぞれ日本のはしにある島を示しています。E～Hの島の名をそれぞれ答えなさい。

E { } F { }

G { } H { }

(3) Iの島は、日本固有の領土ですが、現在韓国に不法占拠されています。この島を何といますか。

{ }

(4) 地図中のXの経線は、日本の標準時を決める経線です。Xの経度を答えなさい。

{ }

(5) 地図中の日本列島の説明として誤っているものを、次から1つ選び、記号で答えなさい。

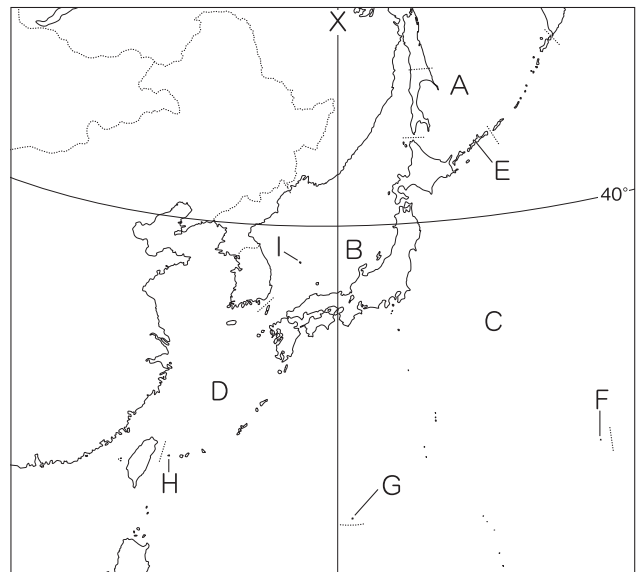
ア 日本列島は、ユーラシア大陸の東に位置している。

{ }

イ 日本列島は、約3000kmにわたって弓の形のように大小の島々が連なっている。

ウ 日本の4つの大きな島は、北海道、本州、四国、九州である。

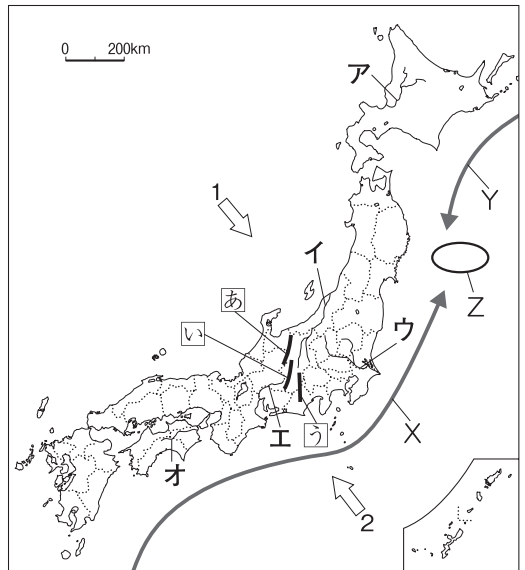
エ 日本列島の面積は、約380万km²である。



3 次の文を読み、右の地図を見て、あとの問いに答えなさい。

① 日本の国土は山がちで、② 日本列島の中央部には3000m級の山脈が南北に連なっている。そのため、③ 日本の川は短く、流れが急である。日本と世界の川を比べると、長さが日本一のAは、世界一のナイル川の約18分の1しかなく、流域面積が日本一のBは、世界一のアマゾン川の約420分の1しかない。

日本列島は南北に細長く連なっているため、④ 南と北の地域では気候に大きな違いが見られる。また、⑤ 近海を流れる海流や、⑥ 夏と冬にふく季節風が、日本の気候に大きなえいぎょうをあたえている。



(1) 文中のA・Bにあてはまる川の名をそれぞれ答えなさい。また、それらの川を地図中のア～オからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

A() () B() ()

(2) 下線部①について、日本の国土に対する山地の割合を、次から選び、記号で答えなさい。()
ア 約4分の3 イ 約4分の1 ウ 約3分の2 エ 約3分の1

(3) 下線部②について、次の問いに答えなさい。

① 地図中のあ～うの山脈の名をそれぞれ答えなさい。

あ() い() う()

② 地図中のあ～うの3つの山脈は、合わせて日本()とよばれています。()にあてはまることばを、カタカナ4字で答えなさい。()

(4) 下線部③について、次の説明文にあてはまる地形の名をそれぞれ答えなさい。

① 川が山地から平地に流れ出たところに、土砂がたい積してできたおうぎ形の地形で、水はけが良いため、おもにくだもの畑として利用されている。()

② 川が海に注ぐ河口付近に、土砂がたい積してできた三角形の地形で、平たんで水が得やすいため、おもに水田や市街地として利用されている。()

(5) 下線部④について、次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本列島の大部分は、5月から7月にかけて長雨が続くが、東北地方の北部と()地方は、この長雨が見られない。

① 下線部の長雨を何といいますか。漢字2字で答えなさい。()

② 文中の()にあてはまることばを答えなさい。()

(6) 下線部⑤について、次の問いに答えなさい。

① 地図中のX・Yにあてはまる海流の名を、それぞれ答えなさい。

X() Y()

② 地図中のZの、暖流と寒流がぶつかる海域を何といいますか。()

(7) 下線部⑥について、次の問いに答えなさい。

① 冬にふく季節風を、地図中の1・2から選び、番号で答えなさい。()

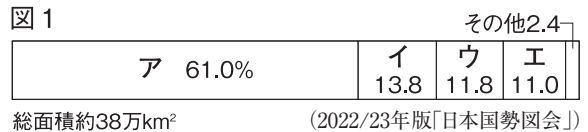
② 冬にふく季節風が、日本海側の地方にあたるえいぎょうを、簡単に説明しなさい。

()

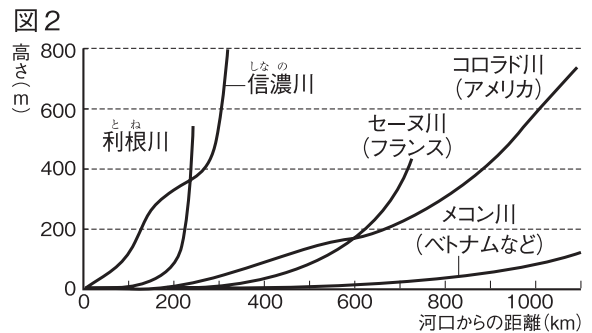
(資料問題)

1 右の図1・2を見て、次の問いに答えなさい。

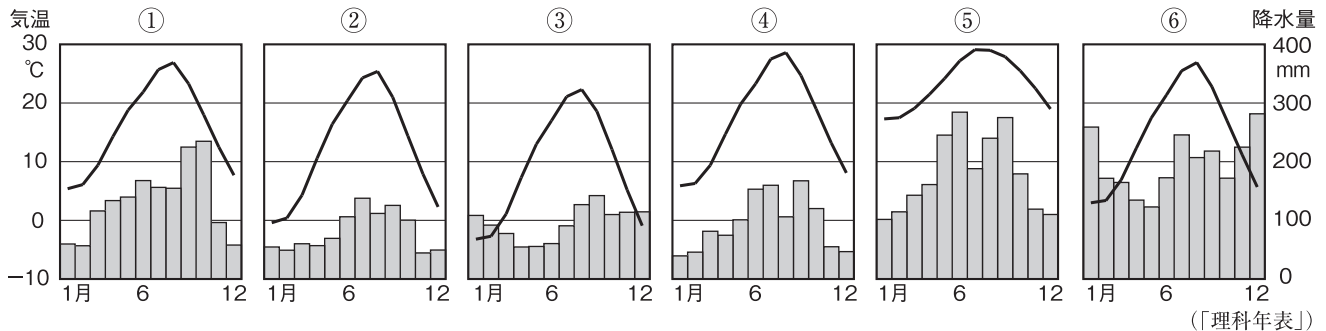
(1) 図1は、日本の国土を地形別に分けたものであり、ア～エは台地・低地・山地・丘陵地のいずれかです。このうち、山地にあてはまるものを、ア～エから選び、記号で答えなさい。



(2) 図2は、日本と世界のおもな川の高さと、河口からの距離を示したものです。この図からわかる日本の川の特徴を簡単に説明しなさい。



2 次のグラフを見て、あとの問いに答えなさい。



(1) ①～⑥のグラフは、右の地図中のいずれかの都市の気温と降水量を示しています。それぞれのグラフにあてはまる都市の名を答えなさい。

- ①() ②()
 ③() ④()
 ⑤() ⑥()

(2) 日本の気候を6つに区分したとき、①～⑥のグラフにあてはまる気候区の名をそれぞれ答えなさい。

- ①() ②()
 ③() ④()
 ⑤() ⑥()

(3) ①～⑥のグラフの気候の特徴を、次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 冬は北西の季節風のえいきょうで雨や雪が多く降る。
 イ 夏はむし暑く、冬はかんそうした晴天が続く。
 ウ 冬でも比かく的暖かく、1年を通して雨が多い。
 エ 夏と冬、昼と夜との気温の差が大きい。
 オ 冬の寒さが特に厳しい。
 カ 季節風が山地にさえぎられ、1年を通して雨が比かく的少ない。

- ①()
 ②()
 ③()
 ④()
 ⑤()
 ⑥()

